

廃棄物最前線

不法投棄から資源ごみ輸出へ



千葉県印旛地域整備センター
石渡正佳

1 不法投棄の諸相

- 1 不法投棄は**犯罪(法令違反)**である
- 2 不法投棄は**環境汚染**の問題である
- 3 不法投棄は**マテリアルバランス不均衡**の問題である
- 4 不法投棄は**廃棄物 = マイナス資産**の問題である
- 5 不法投棄は**地域格差**の問題である。

2 不法投棄の多層構造

穴屋・一発屋・まとめ屋の**環境犯罪**

暴力団が関与する**組織犯罪**

許可処理施設が介在する**経済犯罪**

産廃処理を丸投げした**産業界の怠慢**

需給ギャップを放置した**行政の怠慢**

アウトローに抜け道を用意した**立法の怠慢**

表層

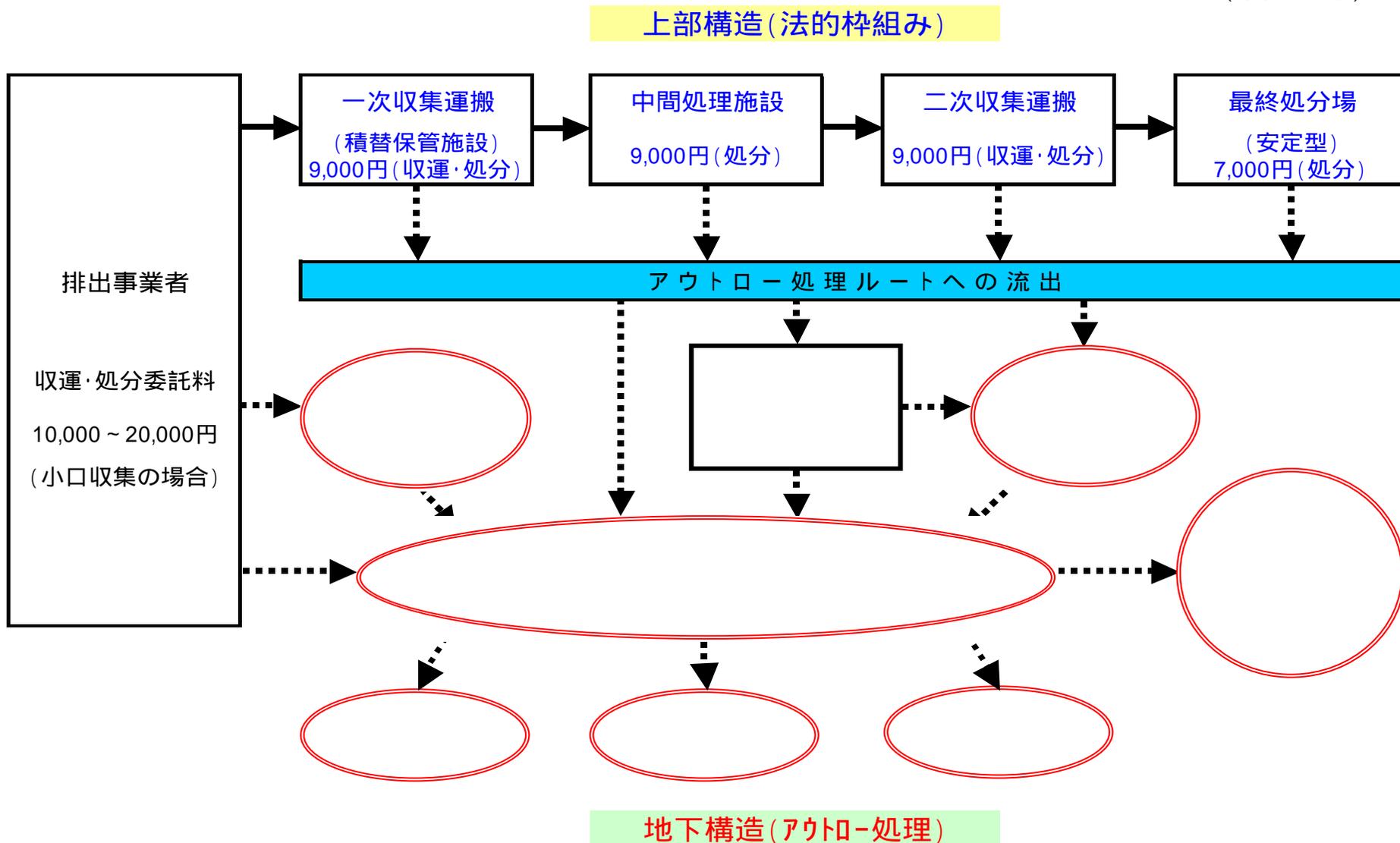
深層

犯罪レベル

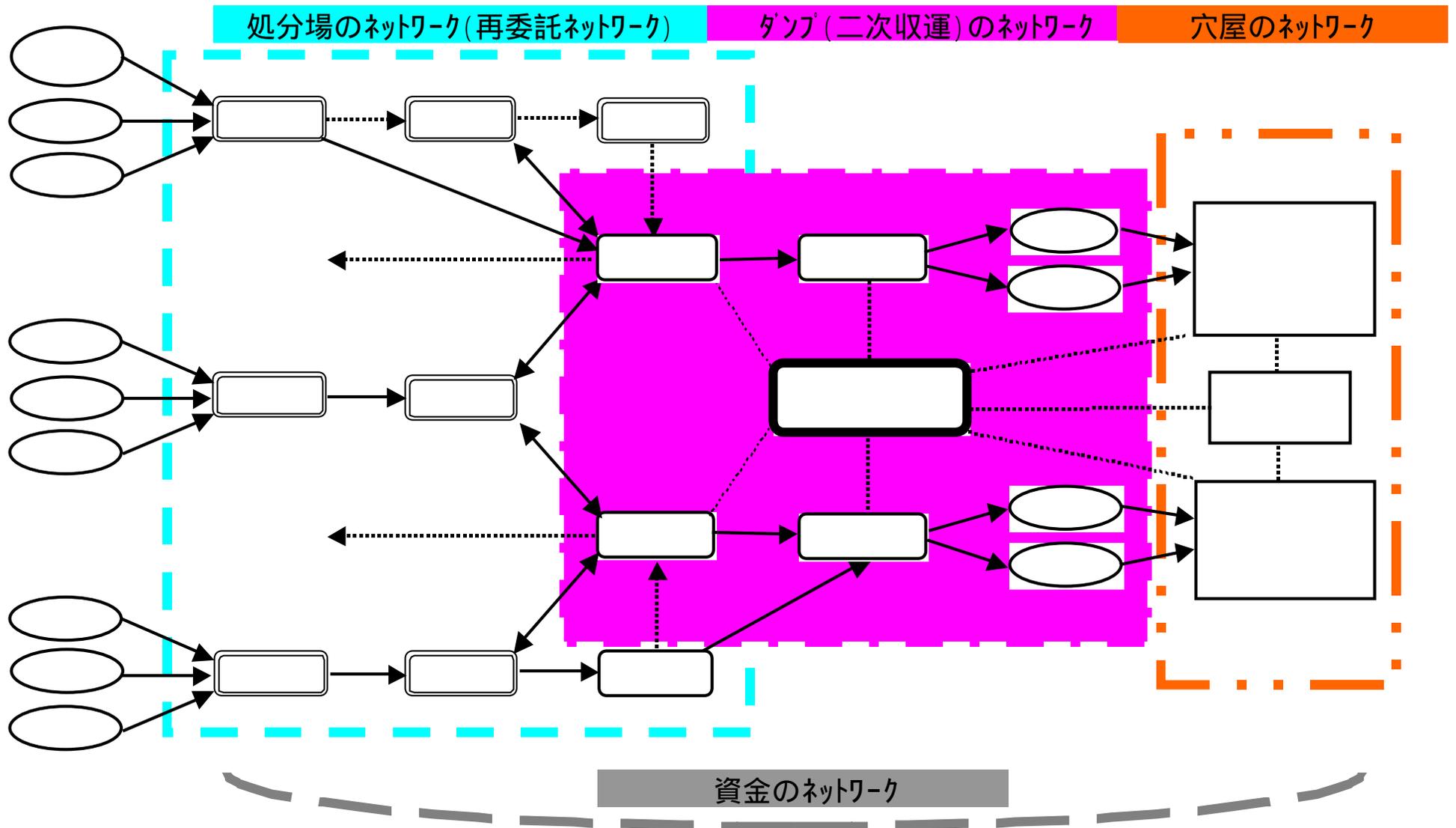
構造レベル

5 不法投棄の二重構造

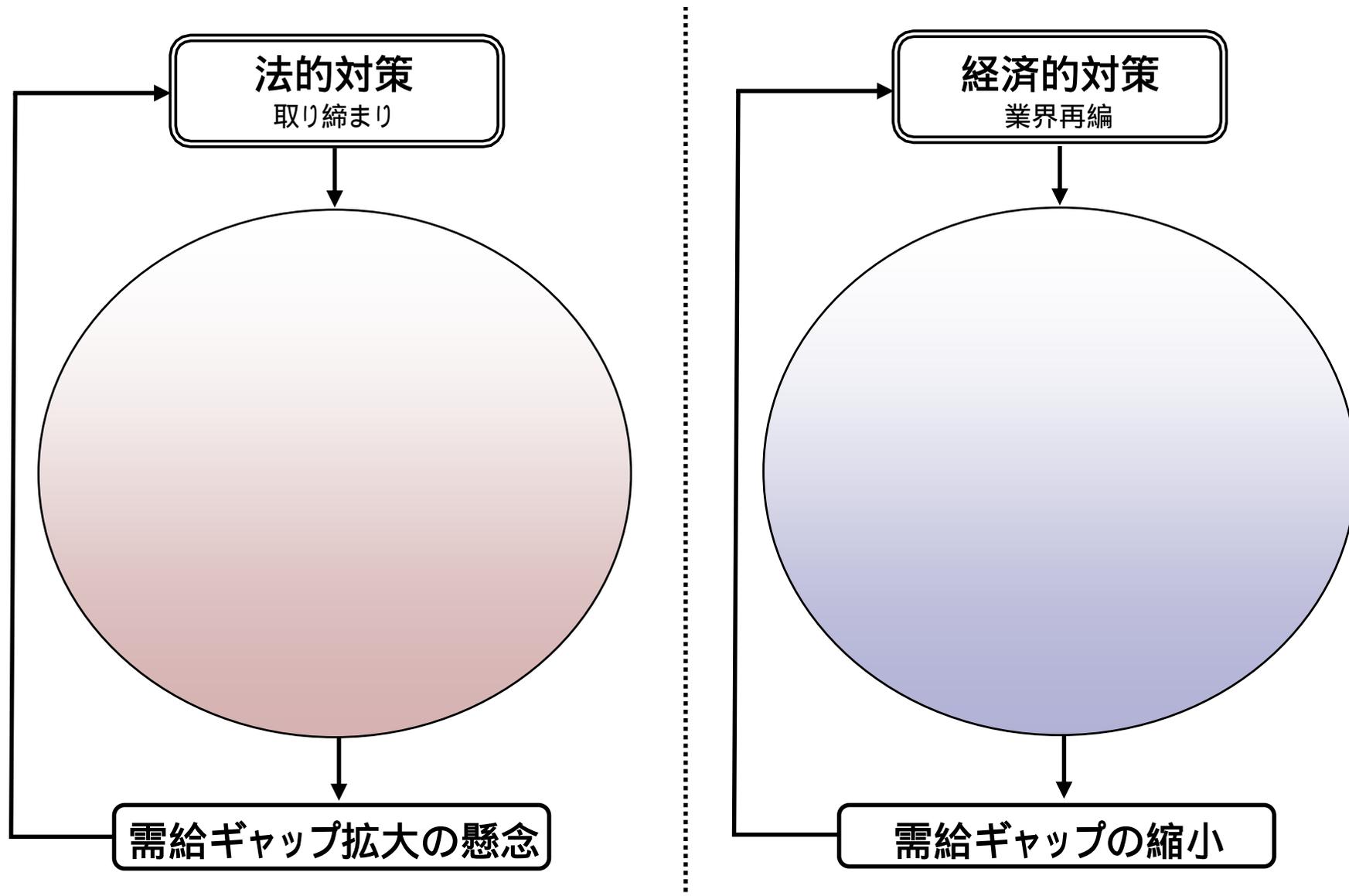
(単位:立米)



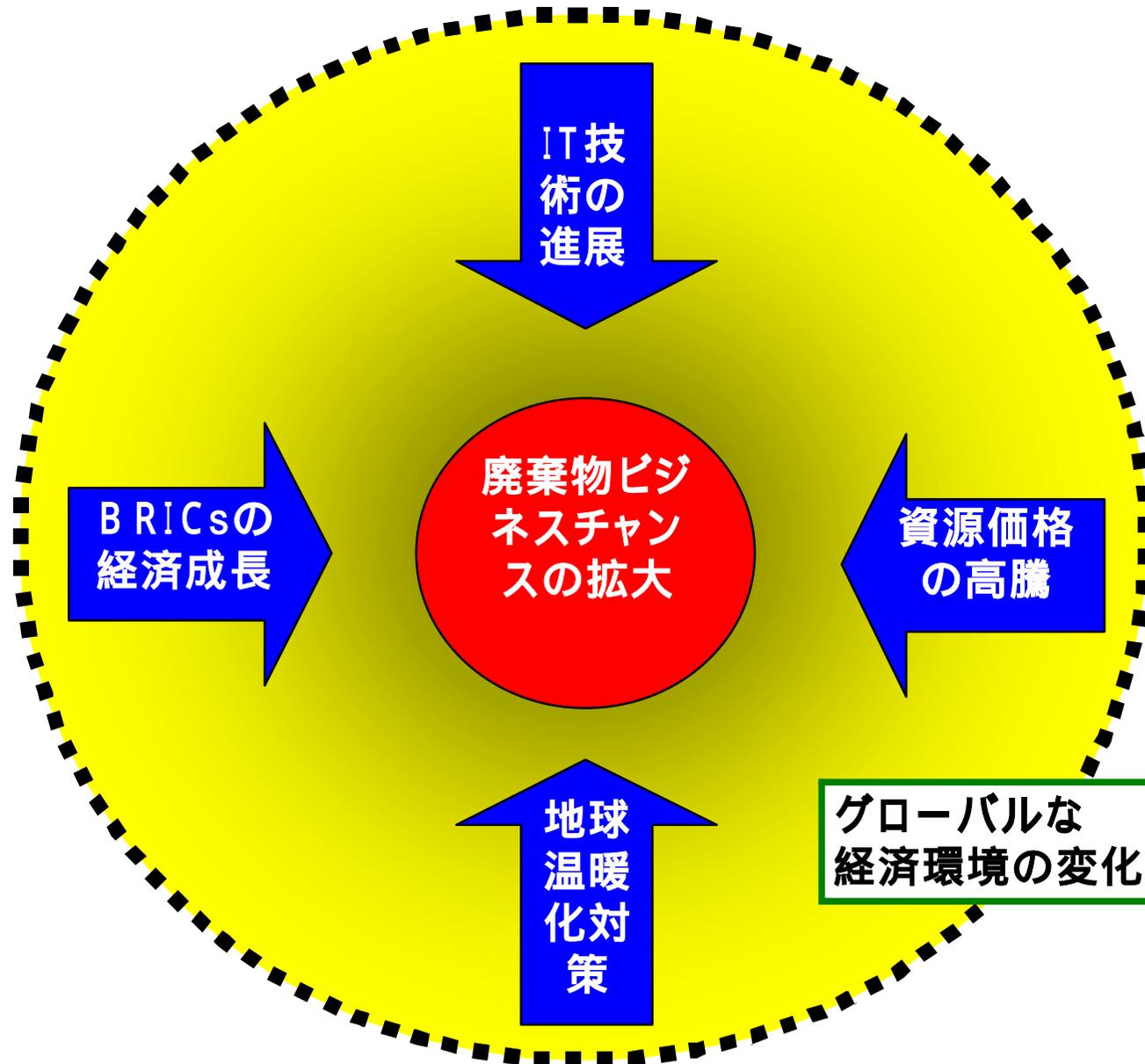
6 不法投棄シンジケート



5 不法投棄をなくす2つの方法



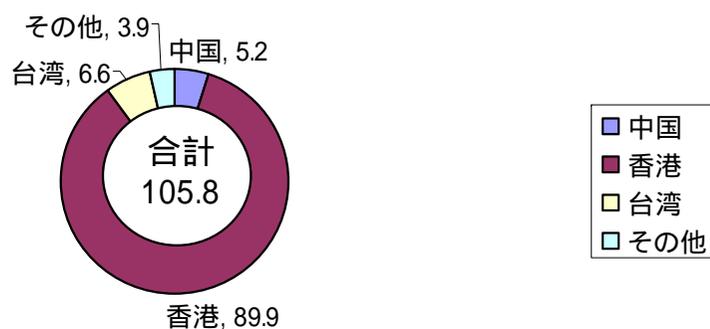
6 廃棄物ビジネスチャンスの拡大



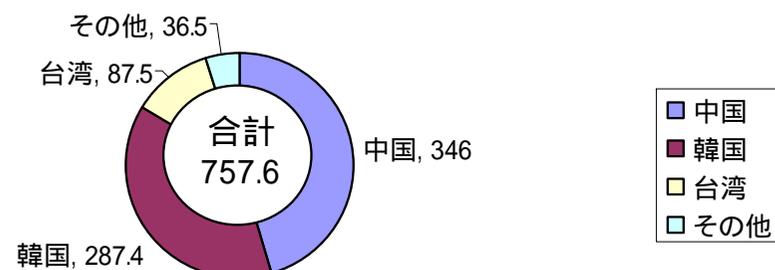
7 日本の廃棄物輸出入量(2005年)

単位:万トン

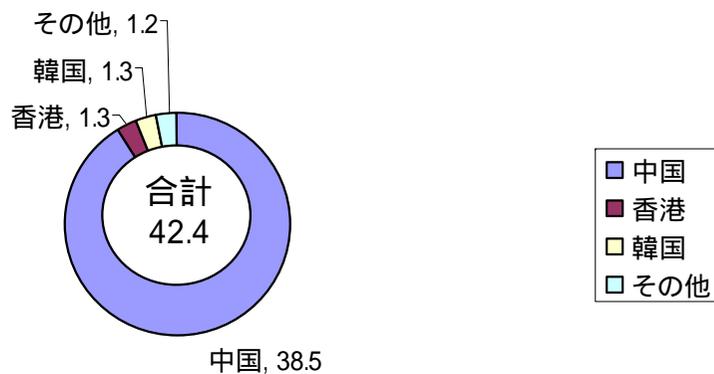
プラスチックごみ



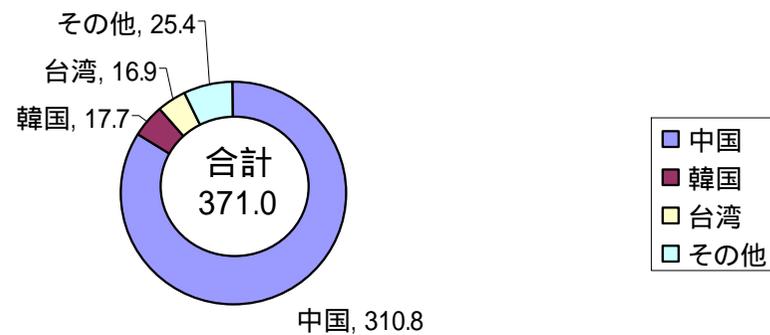
鉄くず



銅くず



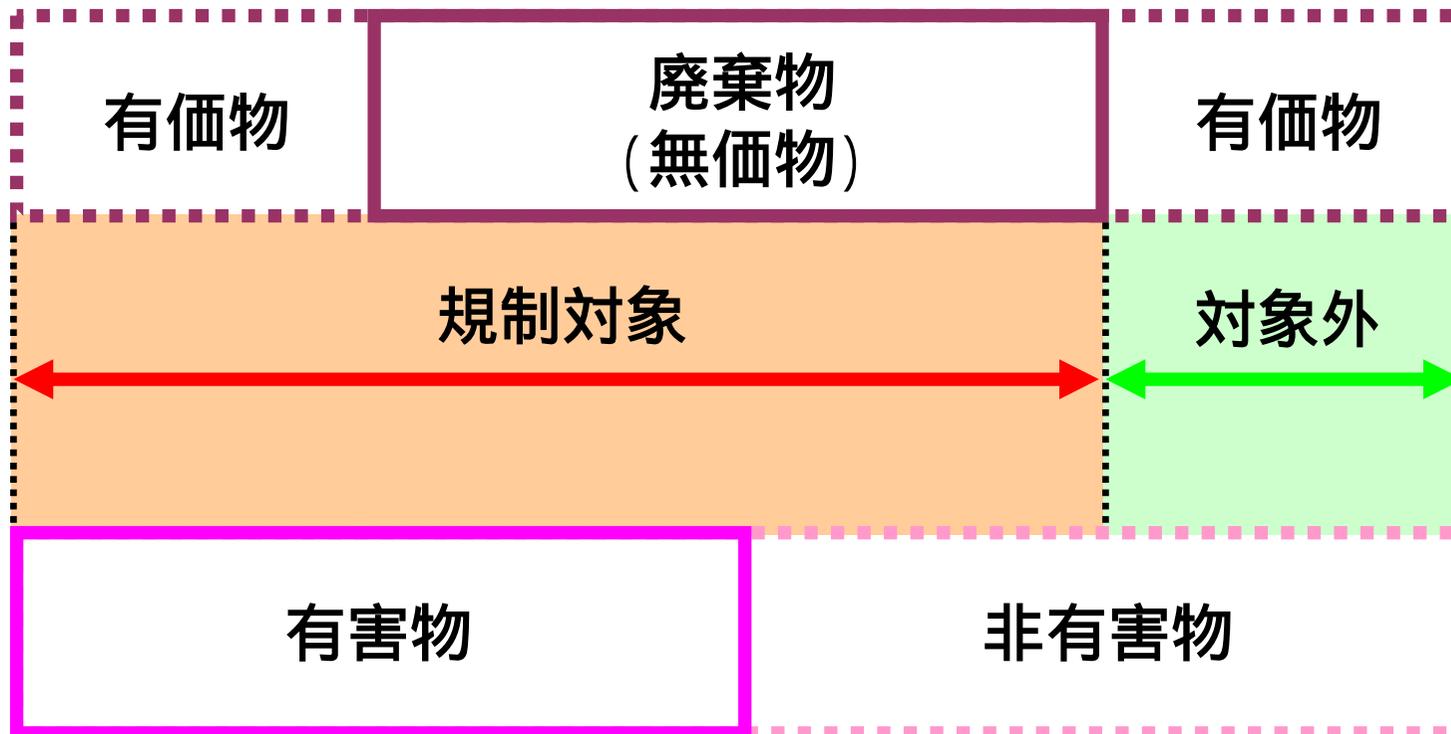
古紙



8 廃棄物輸出の規制対象

廃棄物処理法の規制対象物

・環境大臣による輸出確認・輸入許可



バーゼル条約(バーゼル法)の規制対象物

・経済産業大臣による輸出入承認
・環境大臣による相手国への事前通告

9 廃棄物ビジネスの変遷

～ 00年 不法投棄全盛時代

高騰する産業廃棄物処理費 割高なりサイクルコスト

01～03年 リサイクル&輸出ブーム始まる

リサイクル法体系の完成 国際資源価格の反転上昇

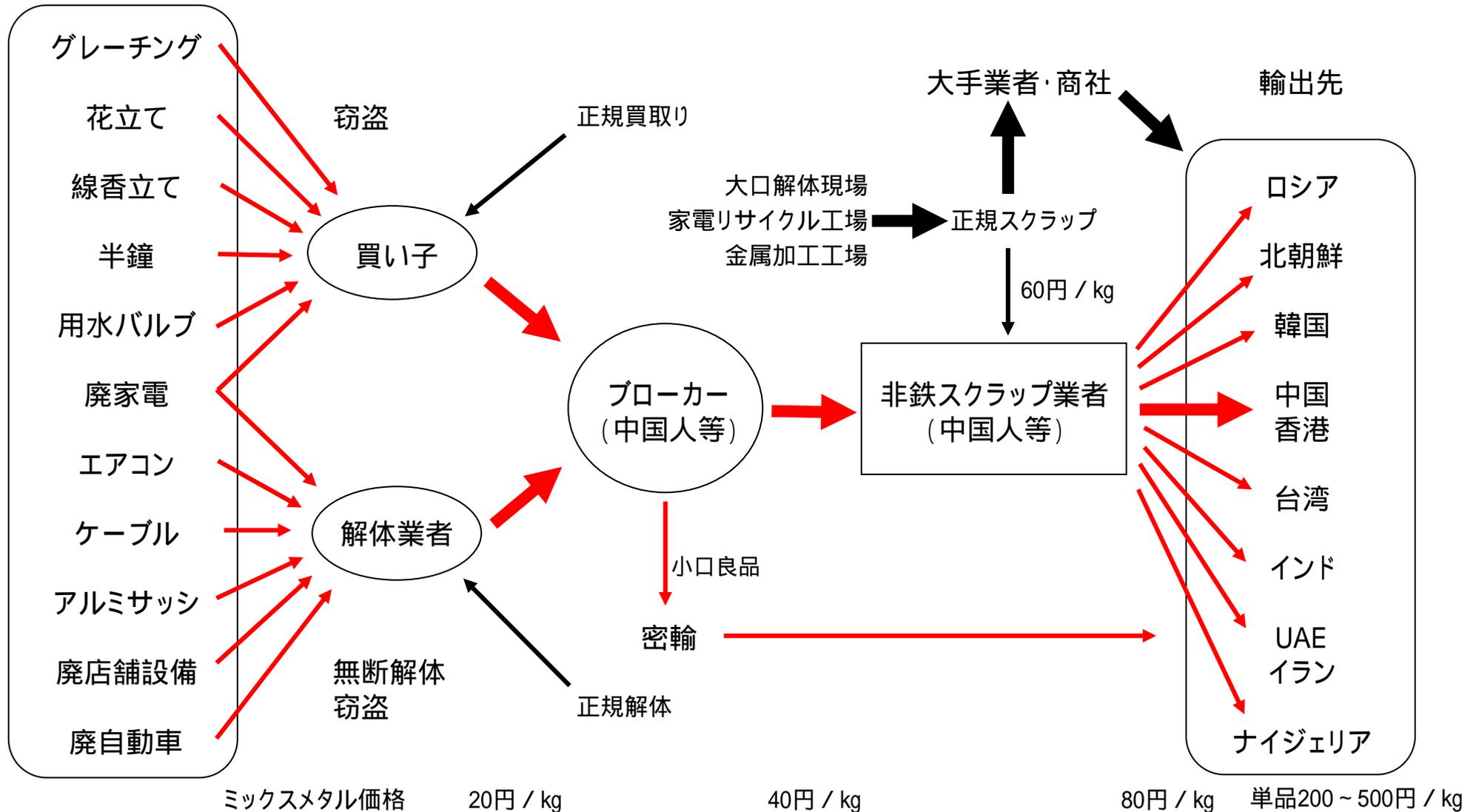
04～05年 輸出ビジネスのインフレーション

鉄スクラップ・廃プラの高騰 国内リサイクル施設の空洞化

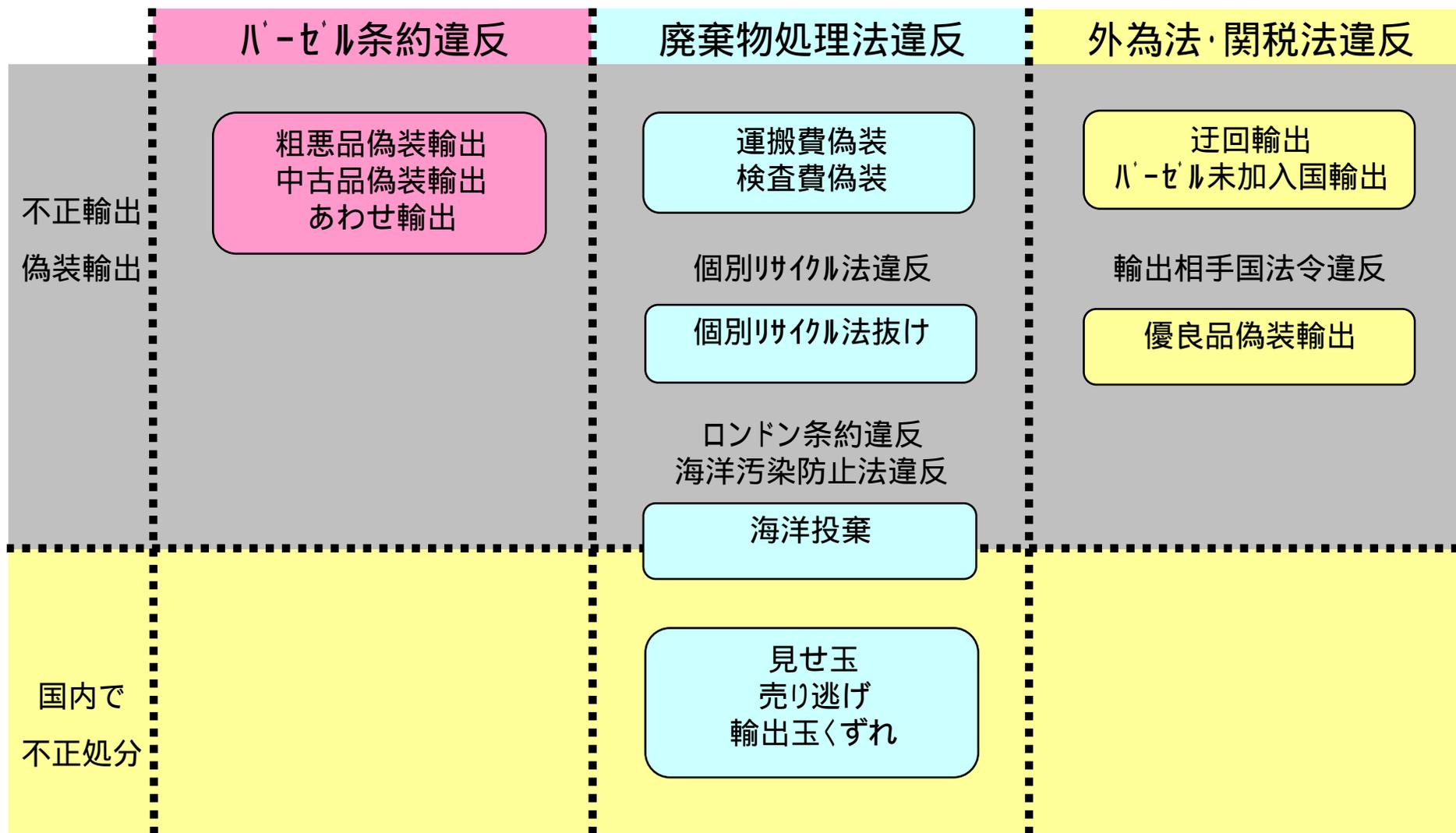
06年～ 窃盗時代に突入

非鉄スクラップの高騰 古紙・金属窃盗 廃ペット有償化

10 金属盗品シンジケート



11 不正輸出の手口



バーセル条約未批准国 : アメリカ、ハイチ、北朝鮮、台湾、ミャンマー、アフガニスタンなど

12 不法投棄は必要悪なのか？

必要悪 = 人間の必要(本性)に根ざす悪(悪徳)

理性と欲望の本性的なギャップを埋める

暴力(戦争) 売春 薬物(飲酒・喫煙) ギャンブル

必要悪 = 経済の必要(需要)を満たす悪(ルール違反)

需要と供給の構造的なギャップを埋める

密輸 密漁 密入国 偽造品 不法投棄

13 二重構造

社会の二重構造

差別(マイリティ 国籍 ジェンダー 階級 障害者 雇用)

法律の二重構造

規制(抜け道 談合 裁量権・縦割り 国・地域差)

経済の二重構造

格差(所得・資産 情報 序列・系列 下請け 闇市場)

二重構造(差別・格差の構造化)

二重価格構造(オモテとウラの二重経済)

価格差搾取構造(超過利潤の特権化)